

## 安達太良山の火山活動解説資料（平成22年11月）

仙台管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 21 年 3 月 31 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

## ○ 活動概況

## ・ 噴気など表面現象の状況（図 2）

若宮（沼ノ平火口の西北西約 8 km）に設置してある遠望カメラでは、沼ノ平火口付近で 20 日に 10m の噴気が観測されました。

## ・ 地震や微動の発生状況（図 3）

火山性地震、火山性微動は観測されませんでした。

## ・ 地殻変動の状況（図 4～5）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

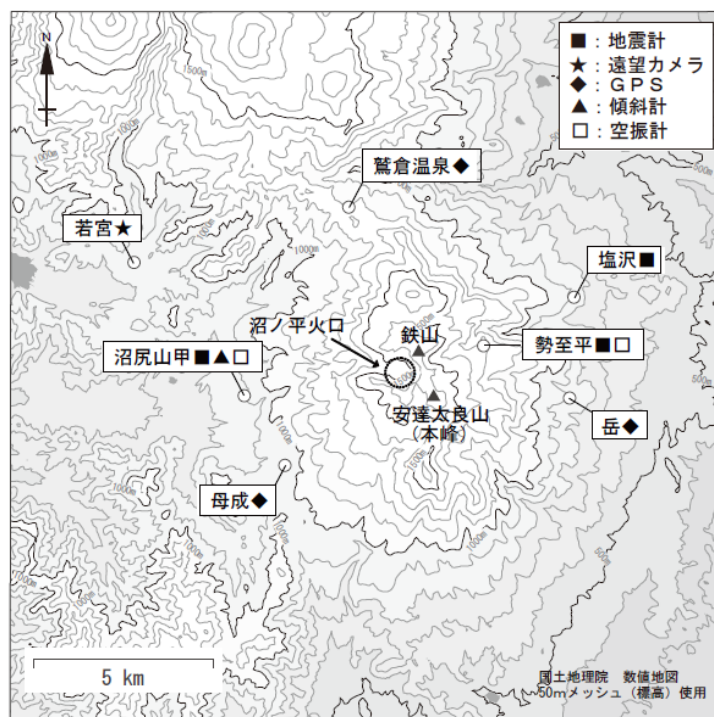
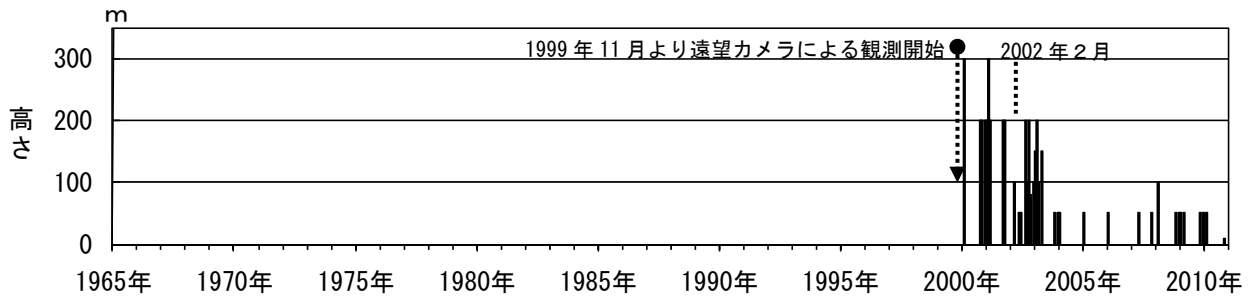


図 1 安達太良山 観測点配置図

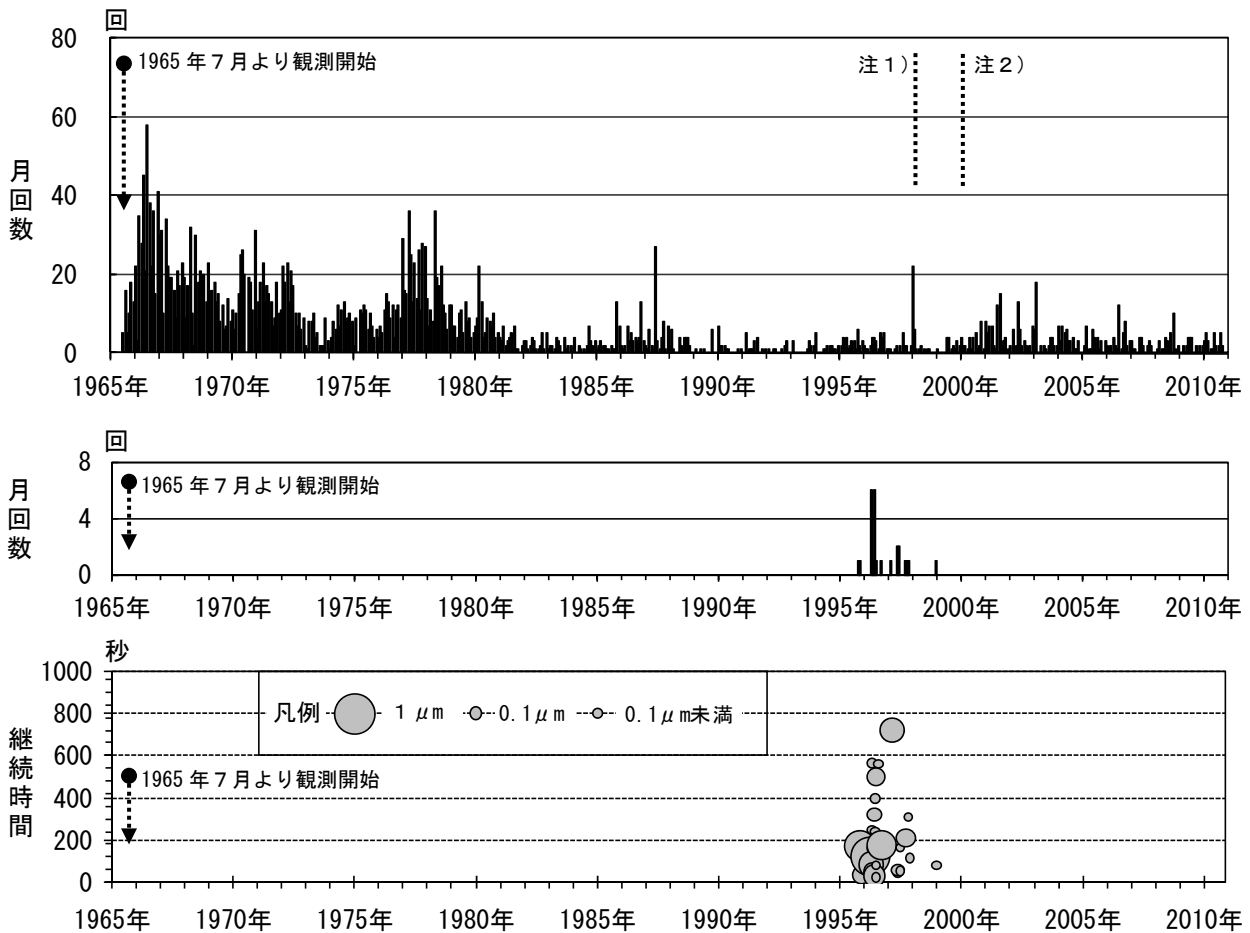
（小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。）

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 12 月分）は平成 23 年 1 月 7 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。



**図 2 安達太良山（沼ノ平）月別最大噴気高（1999 年 11 月～2010 年 11 月）**  
 2002 年 2 月以前は定時（09 時、15 時）及び随時観測による高さです。  
 2002 年 2 月以降は全ての時間で観測したデータによる高さです。



**図 3 安達太良山 上段：月別地震回数（1965 年 7 月～2010 年 11 月）**  
**中段：月別微動回数（1965 年 7 月～2010 年 11 月）**  
**下段：微動の継続時間と上下動最大振幅（1965 年 7 月～2010 年 11 月）** 注3)

注 1) 1998 年より検測基準を S-P 5 秒以下から S-P 2 秒以下に変更しました。  
 注 2) 1999 年 10 月に勢至平観測点を新設し、基準観測点を塩沢観測点（沼ノ平から東北東約 6 km）から勢至平観測点（沼ノ平から東北東約 3 km）に変更しました。  
 注 3) 塩沢観測点による。

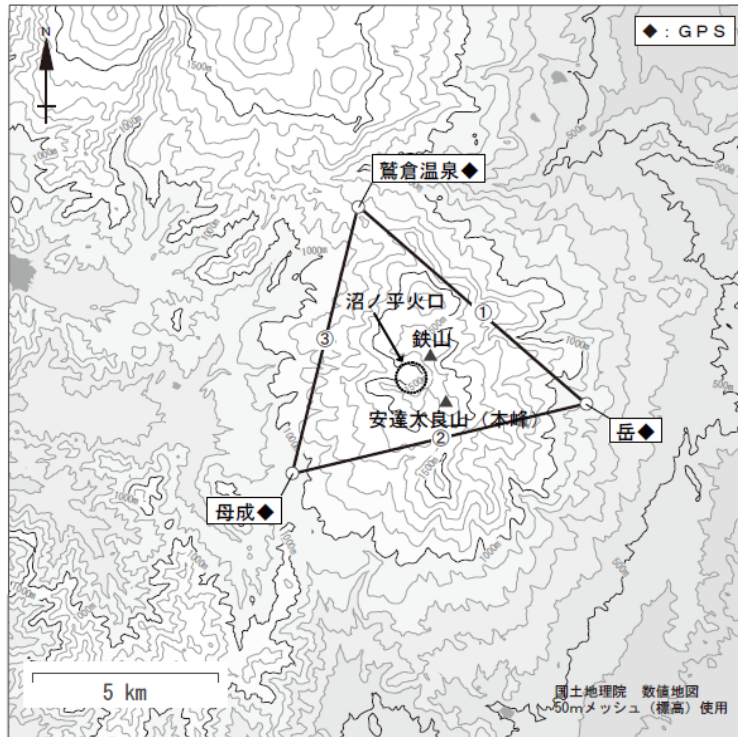


図4 安達太良山 GPS 観測点配置図

GPS 基線①～③は図5の①～③に対応します。

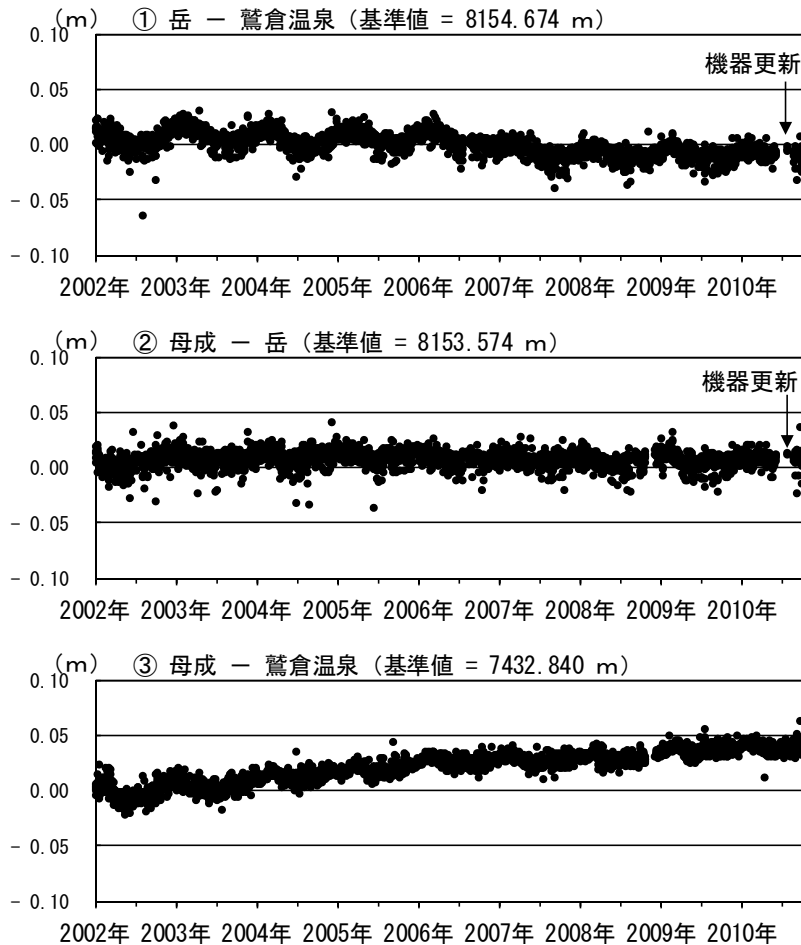


図5 安達太良山 GPS 基線長変化図 (2002年1月～2010年11月)

①～③は図4のGPS基線①～③に対応しています。

グラフの空白部分は欠測を表しています。